

2027年度
技術開発支援事業募集要領

あなたからの応募をお待ちしています

2026年4月

一般社団法人 中国建設弘済会

2027年度 技術開発支援事業募集要領

1. 募集対象

中国地方に所在する学校及び本社の機能を有す企業、その他団体並びに個人が行う、中国地方の地域資源や地域特性を活かした建設技術の研究または開発について、2027年度の1ヶ年、または2027年度～2028年度の2ヶ年で実施予定の研究または開発とします。(産業界と大学等の共同開発も対象となります。)

2. 募集テーマ

① 安全で安心できる暮らしの実現に資する技術

自然災害などから生命や財産を守り、誰もが安全で安心できる暮らしの実現に資する建設技術の研究または開発を募集します。

- 【例】
- ・ 地震、津波、洪水、土砂災害などによる被害軽減に資する研究または開発
 - ・ 社会基盤施設の長寿命化、老朽化対策に資する研究または開発
 - ・ 鋼構造物やコンクリート構造物の適切な維持管理(点検・補修等)に関する研究または開発
 - ・ GISを利用した災害点検技術に関する研究または開発
 - ・ 道路におけるモビリティマネジメント、交通安全技術(計画・調査・構造等)に関する研究または開発

② 建設現場の改善、負荷軽減に資する技術

建設現場における労働環境の改善や安全性の向上、施工の合理化、環境負荷の軽減並びに現場の品質管理等に資する建設技術の研究または開発を募集します。

- 【例】
- ・ 現場で働く技術者・技能者の安全性の向上や労働環境の改善に資する研究または開発
 - ・ 「DX」、「i-construction」に関する研究または開発
 - ・ コスト縮減に関する施工技術及び製品等の研究または開発
 - ・ 環境に優しい施工技術及び製品等の研究または開発
 - ・ 生産性向上に資する施工技術及び製品等の研究または開発
 - ・ コンクリート及びアスファルトの品質向上技術の研究または開発

③ 建設分野のイノベーションに資する技術

建設分野の技術革新に資する先駆的な技術の研究または開発を募集します。

【例】

- ・ 従来の調査・計画・設計・施工技術とは異なる新しい視点で今後、技術革新が期待される研究・技術開発
- ・ 他分野、他産業のノウハウを活用、応用した新たな研究、技術開発
- ・ AI の活用など

①～③については中国地方の中小企業やスタートアップ企業などによる、建設産業等における活力向上、新たな分野の開拓などにつながる応募を優先的に選定します。

3. 応募方法

① 助成申請書及び計画書の提出

募集テーマに沿った建設技術の研究または開発についての計画書を作成し、助成申請書と共に、一般社団法人中国建設弘済会ホームページの申込フォームから提出してください。

② 計画書の作成

一般社団法人中国建設弘済会ホームページの「技術開発支援事業助成要綱」を確認のうえ「助成申請書等様式」をダウンロードし、必要事項を記入してください。

4. 応募期間

2026年6月1日～2026年9月30日

5. 助成対象者の選定

応募された研究または開発に関する計画書を、「技術開発助成課題選定委員会」で審査し、助成対象者を選定します。

なお、選定にあたっては、以下の観点から審査します。

- ・中国地方への貢献度
〔中国地方の課題への対応、中小企業やスタートアップ企業による 建設産業等における活力創出、新たな分野の開拓などにつながる可能性の有無など〕
- ・現場適応の可能性
- ・独自性及び新規性
- ・費用の妥当性
- ・実現の可能性

6. 助成の内容

1件あたりの助成額は、研究または開発期間が2027年度の1ヶ年の場合で最高150万円まで、2027年度～2028年度の2ヶ年の場合は最高200万円までとします。

7. 審査結果の通知

応募者全てに対して、一般社団法人中国建設弘済会から採否の結果を通知します。

採択の場合は、通知時に助成予定額を合わせてお知らせする予定です。

なお、審査結果の通知は、2026年12月下旬の予定です。

8. 研究または開発による成果の扱い

成果は、助成を受けた方に帰属します。

9. その他

- ① 応募は、応募者1人あたり1件とします(共同開発の場合も含む)。
- ② 申請書及び計画書の作成、その他応募に必要な経費は、応募者の負担とします。
- ③ 助成の対象に選定されなかった場合は、提出された助成申請書等を当会の応募者提出フォルダから削除し、大会制定の「CSR(社会的責任)行動指針」に基づいて、提出者以外の者に知られることのないよう取り扱います。

10. 当該事業に関する問合せ先及び様式ダウンロード・申込フォーム

① 問合せ先

〒733-0012

広島市西区中広町三丁目25番15号

一般社団法人 中国建設弘済会「技術開発支援事業」事務局(担当 高木、奥村)

TEL:082-577-0006 FAX:082-577-0003

または、次の中国建設弘済会ホームページの問合せフォームより問合せください。

② 様式ダウンロード・申込フォーム

一般社団法人中国建設弘済会ホームページ

URL <https://www.ccba.or.jp/service/public/tech/>

中国建設弘済会 技術開発等事業

検索